

業界初、インターネット EDI*¹ ベンダー10 社が 相互接続テストを実施し、成功！

相互接続が保証されたことにより、これまでユーザー負荷が高く、普及の遅れていた「流通ビジネスメッセージ標準*²」(2007 年 4 月、経済産業省公開)に対応するデータ通信パッケージの導入が促進されることが期待されます！

株式会社セゾン情報システムズ（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：宮野隆）は、当社のマルチプロトコル対応 EDI エンジン HDC-EDI Base E2X が、下表 9 社のデータ通信パッケージと相互に接続可能であることを、VAN（付加価値通信網）運営会社*³ 株式会社プラネット（本社：東京都港区、代表取締役：玉生弘昌）によって実験・検証されたことをお知らせ致します。

ITソリューションベンダー 社名	対象製品（データ通信パッケージ）	
	(AS2 手順対応)	(ebMS 手順対応)
アイウェイ・ソフトウェア(株式会社アシスト)	iWay Service Manager	
株式会社インターコム	Biware EDI Assist	
株式会社インテック	B-ixServ AS2 Connector	
ウルシステムズ株式会社		UMLaut/J-XML
キヤノンITソリューションズ株式会社	CollaboLink for AS2	CollaboLink for ebXML
スターリングコマース株式会社	Sterling Integrator	
セイコープレジジョン株式会社	ROS ³ /AS2 Connector	
	SX-3540 AS	
株式会社セゾン情報システムズ	HDC EDI Base E2X	HDC EDI Base B2B/E2X
株式会社データ・アプリケーション	ACMS E2X	ACMS E2X
	ACMS B2B	ACMS B2B
マイクロソフト株式会社	BizTalk® Server 2006 R2	

(社名 五十音順)

■接続テストの内容・結果

- ①株式会社プラネットは、2008年4月下旬に、前掲のベンダー10社のデータ通信パッケージ相互間での接続テストを、AS2手順対応通信パッケージ同士45通りと、e b M S 手順対応パッケージ同士6通りの組合せにて実施しました。その結果、流通BMS推奨値においては問題なく接続できることが確認できました。しかし、オプション機能の利用にあたって、組合せによっては注意が必要なケースも確認されました。
- ②テストは、ローカルネットワークで直接接続された環境下で実施しました。テスト項目については、流通BMS推奨値以外にもAS2、e b M S 通信手順対応パッケージが各々実装している機能についても、実際に使用することが想定される設定値を優先してテストを実施しました。（AS2＝15項目、e b M S＝9項目）また、インターネットEDIにおけるデータ通信の信頼性を保障する電子認証については、流通BMSにおいて現時点で唯一の認証局であるインテック「E I N S / P K I + f o r E D I」から発行された証明書を使用しました。
- ③プラネットのインターネットEDIサービスのSMOOTHEDI®については、2005年8月以降、前掲の各社のAS2手順対応の通信パッケージとの接続テストを完了しています。

本接続テストにより、今後普及が見込まれる次世代EDIにおいて、当社のEDIエンジンHDC-EDI Base E2Xが、上記データ通信パッケージと相互に接続可能であることが確認された意義は大きいと考えております。

《用語》

*1 インターネットEDI

EDI（イーディーアイ、Electronic Data Interchange）とは電子データ交換のこと。インターネットでマシン to マシンの接続をして取引の自動化を実現する仕組み。インターネットのブラウザを介して受信側に発注情報を送るという人が閲覧する仕組みが介在するWeb-EDIとは異なる。

*2 流通ビジネスメッセージ標準（流通BMS）

2007年4月に製（メーカー）～配（卸売）～販（小売）の流通3層を対象として、業界の一層の高度化及び効率化、すなわち“全体最適化”の実現のために、総合スーパー／食品スーパー（日本チェーンストア協会及び日本スーパーマーケット協会の代表企業）と卸売企業が中心となり、検討・作成された。2007年4月にバージョン1.0が公開されている。業務プロセスやデータ項目などを規定している。通信回線にはインターネットを利用することが前提。

*3 VAN運営会社

VAN（Value Added Network）とは、付加価値通信網のこと。業界内の競争企業同士が一つのVANのネットワークにうまく相乗りするために、当該の運営会社自らがデータを扱うことはせず、専門のVAN会社に運用を一括委託をするという構造と、そのための様々な標準化推進、各社間の調整・仲介の活動を行うしくみ

である会社。

*4 AS2 (Electronic Data Interchange-Internet Integration-Applicability Statement 2)

インターネットEDI用の国際標準のセキュア通信プロトコルで、HTTPプロトコルを使ったもの。リアルタイムかつ安全にデータを交換できるというメリットがある。現状ではウォルマートをはじめ、AS2を採用した企業が多い。プラネットが提供するSMOOTHEDI®はAS2をいち早く採用した。EDIINTが策定。

*5 ebXML-MS (イービーエックスエムエル・エムエス、Electronic Business XML Message Service)

インターネット上で、高速かつ安全なEDI環境を構築するためのEDI国際標準仕様。

■ HDC-EDI Base について

マルチプロトコル対応のEDIエンジン(DALのACMSシリーズのOEM)。
全銀手順、JCA手順などの従来型EDIから、JEITA/ECALGAやRosettaNet、ebXML/MS、JX手順(SOAP-RPC)、EDIINT AS2などの次世代EDI、更にはWeb-EDIやメールEDIなど様々な形態のEDIに対応し、幅広い標準通信プロトコルをサポートしています。

■ (株)セゾン情報システムズ について

本社：〒170-6021 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン 60 21F
設立：1970年9月1日
代表者：宮野 隆 (代表取締役社長)
資本金：1,367,687,500円
事業内容：システム構築・運用事業、パッケージ事業
証券コード：9640 (JASDAQ)
URL：<http://home.saison.co.jp/>

<報道関係者お問合せ先>

(株)セゾン情報システムズ
広報担当：^{なや}納谷・堀江
TEL：03-3988-3477

<製品に関するお問合せ先>

(株)セゾン情報システムズ：HULFT 営業部
TEL：03-3988-5301
E-mail：hulft@saison.co.jp

<接続テストに関するお問合せ先>

(株)プラネット 経営企画室
<http://www.planet-van.co.jp>
TEL：03-5444-0811

※記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。